

床ずれ予防・ポジショニング スキルアップ学習会



- 床ずれ予防・拘縮予防・安楽な体位を目的としたポジショニングや福祉用具の使用は、訪問看護において最も日時的な看護技術の一つです。しかし、「これが一番いいのかな?」「もっといい方法があるのではないか?」と疑問に思うことも多くあります。
- 2018年2月24日、「リハビリスタッフの一押しの福祉用具・物足りない福祉用具」と題し、訪問看護に携わる作業療法士を講師にむかえ床ずれ予防・ポジショニングの学習会を行いました。千葉・埼玉の法人訪問看護ステーションから15名の看護師が参加しました。
- 資料を見ながらポジショニングの原則を学習し、拘縮や床ずれができる前の予防の段階で介入していくことが重要であることを改めて学びました。また福祉用具の業者さんにもご協力頂き、実際にクッション等を使用しながらポジショニングの仕方やコツを教えていただきました。最後には作業療法士が個人的におすすめする福祉用具も紹介され、とても参考になりました。今後もしっかり学びより良い看護につなげていきたいと思えます。

★訪問看護ステーションでは年間2回の内部研修を企画・運営し、幅広い知識と技術習得に努めています。一緒に訪問看護で働く看護師さん募集中です★

